

カリキュラムの構成

内容解説

社会事業家の視点と手法を学びながら、ニーズ調査や実践活動を行う講座です。先輩社会事業家や先行団体からヒントを得ながら

ステップⅠ 対話を通じて課題に気づき ▶ **ステップⅡ** 課題を調べ設定し ▶ **ステップⅢ** 解決策を考える
ことで自ら行動する力を身につけます。

まちづくり本科では、まちづくりの基本である、
「P」→Plan＝計画 「D」→Do＝実行 「C」→Check＝評価 「A」→Action＝改善
の企画や段取りを実践を通じて学びます。

まちづくりスキルアップ学科では、和泉市やそれ以外のまちで、実際に活動し、輪を広めているまちづくりエバンジェリストを招き、明日から始める実践を学びます。

観光おもてなし学科では、和泉市の魅力を伝える「まちのエディター」をめざして、まち歩きの特門家と一緒にオリジナルまち歩きマップを作成します。
卒業式では、3学科合同の公開最終発表会で取り組みの成果をプレゼンテーションします。

POINT1
対話のチカラ

20年先も暮らしやすい和泉市をつくるための仲間づくりができる講座です。まちづくりの第一歩は、対話です。解決困難な問題こそ対話で解決します。第一線のまちづくりを支えるコーディネーターが講座をナビゲート。知識と対話力が身につきます。

POINT2
問いかけるチカラ

まちづくりは問題の解決が重要でしょうか？それとも、ほしい未来の実現が重要でしょうか？答えは両方です。そのためには、地域の困りごとを捉えるだけでなく、伝える言葉に置き換える必要があります。その視点が、楽しく身につきます。

POINT3
常識を疑うチカラ

例えば日本の犯罪は増えているでしょうか？減っているでしょうか？実は、日本は犯罪(殺人事件)が減っている国になっています。メディアや見聞きした情報を精査するチカラ、今の常識を疑うチカラが身につきます。

コーディネーター紹介
まちづくり本科・観光おもてなし学科

コーディネーター紹介
まちづくりスキルアップ学科



NPO法人SEIN
コミュニティLab所長
宝楽 陸寛
大阪生まれ。プロジェクト型ファシリテーターとして、主に泉北ニュータウン・和泉市において、NPOや市民と企業・行政が協働で地域課題を解決し、人やまちが元気になるコミュニティづくりを進めている。まちづくり学部創設時よりコーディネーターとして講座に参画し、受講生の学びや仲間づくりのサポートを実施している。



認定NPO法人サービスグラント
堀 久仁子
大阪生まれ。一般財団法人大阪市コミュニティ協会で施設管理、NPOや企業との連携事業を担当。2013年より、“プロボノ”を進めるNPO法人サービスグラント関西事務局非常勤スタッフとして、企業人のスキル・仕事を活かしたボランティアと市民活動・地域活動のコーディネートを担当。

卒業生の活躍の例

いずみの国のいつくしみ市 大内 郁美
2017年、2018年と2年連続でいずみ市民大学の仲間
に、いずみの国のいつくしみ市へ出店してもらうことが
できました。
きっかけは、校友会(いずみ市民大学まちづくり学部卒業生の会)の場でボランティアに関して相談したこと
でした。
“人と自然、人と人を繋ぐ”ということを目的の一つとして
行っているので、いずみ市民大学生がいつくしみ市
で活動してくれることをとても嬉しく思っています。
出店だけではなく、準備も快く手伝ってくれて、本当に
助かりました。困り事としての相談を、心強さと楽しさを
加えて行動で返してくれる、本当にすごい仲間を得た
なあと思います。

農1グランプリ 辻 晃佑
もともと農業を多様な関わりの中で発展させることが
農業にも街にも必要だと考えていました。いずみ市民大学を受講し、多様な多才な力を
お借りして、みんなで楽しみながら共有する目標を持って
みたいと思うようになり、農1グランプリという農業の大会へチャレンジしようと思
いました。
卒業発表で行った『マイ農家』の提案をブラッシュアップさせて、より具体的な事業計画を立てると、
様々な場面でプランに伴走してくれる人やプレゼンの練習に付き合っ
てアドバイスをくれる人、挑戦することを全力で応援してくれる人などが自然
と集まって、今では強力なサポーターになっています。

**いずみの国☆チャンネルみんなで作るトカイナカ情報
学友会メンバー**
「いずみの国☆チャンネル」は、いずみ市民大学2期の卒業生2人が立ち上げたSNSのアカウントです。(Instagramを中心にFacebookとTwitter)
きっかけは、運営者の2人が他県から和泉市に引越してきた卒業生同士で、
そこで感じたネットで見られる街情報の少なさでした。
知らない街で身近な友達もなく、ネットでの情報収集に頼るけれども、コレ
といった情報が見つからない。どことなく暮る孤独感…そんな2人が、いずみ
市民大学でたまたま出会い、和泉市とその周辺でみつけた、半径100mの近
しい人達に伝えたいようなニッチな街情報をユル〜くアップし出したのが「いずみの国☆チャンネル」です。
自分達のように、リアルな人と人との関係が確立されていない方にとって多
少なりとも身近な情報を得られるような場所になればと思っています。みな
さんの街情報もユル〜く募集中！

対 象	和泉市在住・在勤を問わず、18歳以上どなたでもお申し込みいただけます。
定 員	各学科 25名 【先着順】※講師の都合、悪天候、諸事情により講座日程が変更となる場合があります。 ※申込者が開講できる人数に達しない場合や市の都合等により、不開講となることがあります。
受付期間	3月11日(水)～6月12日(金) 9:00～22:00
申込方法	和泉シティプラザ1階生涯学習センター窓口にて受付 ※現在、ココロトリコイズミ生涯学習カードまたは(印)和泉シティプラザカードをお持ちの方はカードをご持参ください。 ※中面の申込用紙に必要事項を記入の上、受講料を添えてお申し込みください。
受講料	まちづくり本科、まちづくりスキルアップ学科6,600円(12回分一括) 観光おもてなし学科5,500円(10回分一括) ※一旦納入された受講料は原則として講座中止の場合のほかは返金できませんのでご了承ください。
修了要件	まちづくり本科、まちづくりスキルアップ学科は全12講義のうち9講義以上、 観光おもてなし学科は全10講義のうち8講義以上の受講で修了証を発行します。
一時保育	1歳6ヶ月以上(保険料:1人1回60円は、保育日に徴収します) ※ご希望の受講者は、受講日の2週間前までに生涯学習センターにてお申し込みください。 お申し込み時に、お子さまのお名前、年齢をお知らせください。(電話受付可)

受講カードについて
『いずみ市民大学』の受講生の方には【ココロトリコイズミ生涯学習カード】を発行しております。

特 典

- 生涯学習センターの催物チケット優先販売(おひとり様2枚まで)
一般発売日の3日前より販売(但し、催物によっては適用のない場合もあります)
- 和泉シティプラザ1階セルフカフェ インフィニティとエコールいずみ協賛店舗での割引

ポイント加算

講義1回につき1ポイント
(出席回数にかかわらず講義回数を加算)



**ポイント
de
プレゼント!**

※ポイント数に応じて生涯学習センターで行われる講習・講座・イベントなどの招待券をプレゼント！
(但し、割引や金券としてはお取扱いきません)
※対象の講座・イベントの詳細は、生涯学習センター待合ロビー内に掲示及びシティプラザ通信
(タブロイド紙)に掲載します。

有効期限

1年間(受講更新により、随時有効期限は延長されます)
※カードを紛失された場合は、再発行手数料100円が必要となります。



**和泉シティプラザ
生涯学習センター**
(受付時間9:00～22:00)
0725-57-6661
〒594-0041 和泉市いぶき野五丁目4番7号
<http://www.izumicityplaza.or.jp>
泉北高速鉄道「和泉中央駅」より徒歩約3分
駐車場230台 ※2時間まで無料。以降30分までごとに100円。
ご来場の際には、なるべく電車・バスなどをご利用ください。



お問い合わせ

内容に関するお問い合わせは上記、和泉シティプラザ生涯学習センターまでお願いいたします。
なお**電話・ファックス・郵便等によるお申し込みは受け付けておりません。**ご了承ください。

この冊子は、5,000部印刷し、印刷単価は一部23.1円です。

令和2年度 いずみ市民大学 まちづくり学部

市民の学習意欲の醸成、活力ある地域社会の実現とまちづくり活動を担う人材の育成を目的として「いずみ市民大学」を設置。
学んだことを地域で生かす「まちづくり学部」と、自らの知識を広げる「教養学部」を併設しています。

子育て中のママにも、老後を見据えた50代の働き盛り世代の方にも超オススメ！
ご参加のみなさん1人1人の「私らしいライフキャリア」の実現と持続可能な和泉市のまちづくりを目指し令和2年度は3コースでお届けします。

各学科
25名先着順
**受講生
募集**

受付期間 **3/11水～6/12金**



※いずみ市民大学は学校教育法上の大学ではありません。市が行う生涯学習推進事業の名称です。

まちづくり本科

(共通講義を含む全12回)

[ひととつながる未来から考えるまちづくり]

地域活動をこれから始める、または地域課題に本気で取り組むために、まちの未来像から考える講座です。自治会をはじめとする地域活動に本気で取り組みたい人が、その地域の課題を正確に把握し、有効な解決方法を学び合います。20年先も暮らしやすい和泉市をつくるための仲間づくりの講座です。

1	6/13(土) 13:30~15:30 宝楽 陸寛 / 堀 久仁子	共通講義 開講式・オリエンテーション 全体オリエンテーション&学び合う仲間とつながろう！	多目的
2	7/18(土) 13:30~15:30 宝楽 陸寛	ワークショップ 対話はまちづくりの第一歩！ ～見える化と聞く技術。まちづくりの極意とは？～	学4
3	8/8(土) 13:30~15:30 河合 将生	ワークショップ まちづくりの基本PDCAをみんなで作る ポットラックパーティーから考える ～事業のコンセプト構築編～	学4
4	8/22(土) 13:30~15:30 河合 将生	ワークショップ まちづくりの基本PDCAをみんなで作る ポットラックパーティーから考える ～事業の段取りを棚卸しする～	学4
5	8/29(土) 13:30~15:30 宝楽 陸寛 / 堀 久仁子	共通講義 いずみ市民大学まちづくり人材 ～ポットラックパーティー大交流会～	レセフ
6	9/12(土) 13:30~15:30 兼松 佳宏	doとしての肩書き、beとしての肩書きに出会う ～まちづくりに向き合う「私」らしさとは？～	学5B
7	9/26(土) 13:30~15:30 磯井 純充	まちは変化は一人から ～本で人をつなぐまちライブラリーのつくりかた～ ～コミュニティって何だろう～	学5B
8	10/10(土) 13:30~15:30 宝楽 陸寛 / 堀 久仁子	共通講義 前期の学びほぐし ～私の研究テーマを設定しよう～	学4
9	10/24(土) 13:30~15:30 田中 元子	1階づくりはまちづくり ～これからのニュータウンのつくり方～	工房
10	11/28(土) 13:30~15:30 饗庭 伸	都市をたたむ 人口減少時代をデザインする "ポジティブな未来"とは？	工房
11	12/12(土) 13:30~15:30 藤田 ツキト	スーパー町内会活動 入会するだけで地域とつながる町内会	学4
12	12/19(土) 13:30~15:30 宝楽 陸寛 / 堀 久仁子	共通講義 公開最終発表会&卒業式 ～20年後の和泉市を良くするアイデアと第一歩～	レセフ

●多目的→地下1階 多目的室 ●レセフ→3階 レセプションホール ●学4→3階 学習室4 ●学5A→4階 学習室5-A ●学5B→4階 学習室5-B ●工房→5階 工房

講師紹介



office musubime 代表 河合 将生

大学卒業後、国際協力分野のNGOにボランティアスタッフとして参加。その後、関西を拠点とする国際交流・協力分野の中間支援組織へのインターンシップ、職員を経て、office musubime(オフィス ムスビメ)を2011年7月に設立。寄り添って伴走する第三者として、各団体の身近な相談相手・コーディネーターの役割や多様な人・団体をつなぐ役割等を通して、組織/事業の立ち上げ支援や組織診断、マネジメント支援、ファンドレイジング支援、プロジェクト運営、ファシリテーターの支援等に取り組んでいる。大学の非常勤講師としてNPO/NGO論やボランティア論などの担当も。(一財)社会的認定開発推進機構・専務理事、(特活)ムラのミライ・監事など。日本評論学会認定評価士、日本ファンドレイジング協会関西チャプター共同代表。



勉強家
京都精華大学人文学部
特任講師

兼松 佳宏

1979年生まれ。ウェブデザイナーとしてNPO支援に関わりながら、「デザインの世界を渡る？」をテーマに世界中のデザイナーへのインタビューを連載。その後、ソーシャルデザインのためのヒントを発信するウェブマガジン「greenz.jp」の立ち上げに関わり、10年から15年まで編集長。2016年、フランスの勉強家として独立し、京都精華大学人文学部特任講師、勉強空間をリノベートするプロジェクト「everyone's STUDYHALL」発起者、こたば遊びワークショップユニット「cotone cotone」メンバーとして、教育分野を中心に活動中。著書に「ソーシャルデザイン」、「日本をソーシャルデザインする」。秋田県出身、京都府在住。一児の父。http://studyhall.jp



まちライブラリー提唱者
森記念財団普及啓発部長
大阪府立大学客員研究員

磯井 純充

大阪府立大学大学院経済学研究科博士後期課程在学中。まちづくり、場づくり、まちライブラリーを柱に研究中。森ビルで「大木アカデミービル」をはじめ文化活動に従事。11年より「まちライブラリー」を提唱、全国約750カ所以上で展開。13年まちライブラリー①大阪府立大学で「蔵書ゼロ開からの図書館」、「マイコミュニティライブラリー-サミット」を実施。15年には大阪市の商業施設もりのみやキューズモールBASEにまちライブラリーを開設し、4年間で60万人以上来館するまでに育てる。グッドデザイン賞受賞。著書に「本で人をつなぐ まちライブラリーのつくりかた」(学芸出版)他。



株式会社グランドレベ
代表取締役社長
喫茶ランドリー オーナー

田中 元子

1975年生まれ。独学で建築を学び、2004年より建築関係のメディアづくりに従事。2016年、株式会社グランドレベを設立。ハード・ソフトコミュニケーションを一体でデザインする「1階づくり」で、さまざまな建築・まちをアクティブに再生することを目指す。2018年に墨田区に洗濯機やマシンなどを備えた「まちの家事業」付きの喫茶店「喫茶ランドリー」をオープン。現在、同様に多様な市民が集い、さまざまな活動に使われる場所をつくるプロジェクトを全国へ展開中。



首都大学東京
都市環境学部
都市政策科学科 教授

饗庭 伸

1971年兵庫県生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。博士(工学)。専門は都市計画、まちづくり。人口減少時代における都市計画やまちづくりの合意形成のあり方について研究すると同時に、まちづくりの合意形成のための技術開発も行っている。主な現場に山形県鶴岡市、東京都国分市市谷区、岩手県大船渡市三陸町綾里、東京都日野市程久保などがある。著書に、人口減少時代の都市計画の理論をまとめた『都市をたたむ』(2015年・花伝社)、昭和の津波から東日本からの復興にいたるまでの東北の小さな村の時間をまとめた『津波のあいだ、生かれた村』(共著、2019年・鹿島出版会)など。



株式会社シカトキノコ
クリエイティブディレクター

藤田 ツキト

1978年大阪生まれ、兵庫県西宮市出身。宝塚造形芸術大学ビジュアルデザインコースを卒業後、広告業界でのデザイナー経験を生かし、2011年に「物々交換」をテーマにした住み歩きデザイン事務所を開業。2014年にコピーライターの妻と法人化。同時期に劇作家の岸井大輔、2畳大学の梅山晃佑とともに「スーパー町内会活動」の発起人としても活動開始。リアル町内会でも役員をつとめる。常に「地球のための地域デザイン」を意識しながら、地域や行政と連携したアートプロジェクト等の企画・運営、広報紙のデザインなどを手掛ける。みんなの玉手箱運営仕掛け人共同代表/一般社団法人港まちづくり協議会大阪理事

まちづくりスキルアップ学科

(共通講義を含む全12回)

[ひととつながり、次の一手を見つける]

地域活動をこれから始める方、または地域課題に本気で取り組む方のための実践型講座です。今できることから見つけたい、NPOやボランティア活動、自治会をはじめとする地域活動を行う際に、何を意識し、何からはじめ、どう改善するか見つかる講座です。

1	6/13(土) 13:30~15:30 宝楽 陸寛 / 堀 久仁子	共通講義 開講式・オリエンテーション 全体オリエンテーション&学び合う仲間とつながろう！	多目的
2	7/18(土) 13:30~15:30 堀 久仁子	ワークショップ あなたと地域がつながるきっかけは？ 一緒に考える和泉市と自分のこれから	多目的
3	8/8(土) 13:30~15:30 堀 久仁子 / 和泉市職員	住みよい和泉にするために和泉を知ろう！ 和泉市の総合計画について・財政状況について (見識を広める)	工房
4	8/22(土) 13:30~15:30 堀 久仁子 / 和泉市職員	住みよい和泉にするために和泉を知ろう！ 和泉市のことを知ろう(いずみの観光地・名産品)	工房
5	8/29(土) 13:30~15:30 宝楽 陸寛 / 堀 久仁子	共通講義 いずみ市民大学まちづくり人材 ～ポットラックパーティー大交流会～	レセフ
6	9/12(土) 13:30~15:30 堀 久仁子 / 和泉市職員	住みよい和泉にするために和泉を知ろう！ 和泉市の地域福祉について(見識を広める)	学5A
7	9/26(土) 13:30~15:30 まちづくり エバンジェリスト 芦田 三雄(和泉市) / 原田 明(伊丹市)	住みよい和泉にするために和泉を知ろう！ 自治会活動ってどんな活動？	学5A
8	10/10(土) 13:30~15:30 宝楽 陸寛 / 堀 久仁子	共通講義 前期の学びほぐし ～私の研究テーマを設定しよう～	学4
9	10/24(土) 13:30~15:30 まちづくり エバンジェリスト 佐藤 正浩(和泉市) / 塩田 保寿(大阪市)	住みよい和泉にするために和泉を知ろう！ 社会福祉協議会の活動ってどんな活動？	多目的
10	11/28(土) 13:30~15:30 まちづくり エバンジェリスト いずみ市民大学まちづくり学部学友会	住みよい和泉にするために和泉を知ろう！ 市民が中心の活動ってどんな活動？	学4
11	12/12(土) 13:30~15:30 堀 久仁子	ワークショップ 改めて考える和泉市と自分のこれから	工房
12	12/19(土) 13:30~15:30 宝楽 陸寛 / 堀 久仁子	共通講義 公開最終発表会&卒業式 ～20年後の和泉市を良くするアイデアと第一歩～	レセフ

“まちづくり エバンジェリスト”とは和泉市やそれ以外のまちで、実際に活動し、輪を広めている方々を指します。



講師紹介



モア21 代表 芦田 三雄

和泉市在住
子育て期も、自治会やPTA、コーポラティブハウス理事会運営など自身のくらし、身の回りの地域活動に参加。退職後も、仕事と地域活動の経験を生かして、様々な活動に参加。まちセミ・IZUMIやモア21を立ち上げ、福祉農園の運営など新しい取り組みにもチャレンジしている。
いずみ市民大学まちづくり学部1期生



西銘原自治会長 原田 明

伊丹市歴54年
55歳で早期退職後、環境・教育・福祉の活動に参加。あまがき環境オーブンカレッジ、みんなのサマーセミナー in Amagasaki、ゴミレスキュー隊トングマン等、尼崎で活動。2016年から地元伊丹で自治会長。「オープンでフラットな自治会活動」に取り組んでいる。



和泉市社会福祉協議会
会長 佐藤 正浩

定年退職後、地域の町会長、その後校区の社会福祉協議会の会長を9年勤め、昨年6月に和泉市社会福祉協議会会長に就任。
地域のつながりを強く感じ、まず校区の自主防災組織を立ち上げ。その後、地域の高齢者の困りごと助け合いのため「高齢者サポートセンター」を仲間と立ち上げている。
いずみ市民大学まちづくり学部2・3期生



東成区宝楽地域ネットワーク委員会
地域福祉サポーター 塩田 保寿

大阪市在住
大阪市の東側にある東成区の中で、さらに東端に位置する宝楽(ほうらい)地域で、あかちゃんから高齢者が元気で過ごせる取り組みをサポート。やさしく根気強く見守り続けている。

まちづくり各部卒業生 市民大学部活動紹介



いずみ市民大学
まちづくり学部 学友会

いずみ市民大学まちづくり学部の卒業生が集まったアルムナイ組織「学友会(がくゆうかい)」それぞれの取り組みや関心は異なるが、分野を越えて緩やかに繋がっている。和泉市の人材はここに集結？！



観光おもてなし学科

(共通講義を含む全10回)

[生活者起点で作る まち歩きマップ]

和泉市のまちを歩き、楽しみながら、遊びながら、まちの人に話を聞きながら和泉市の魅力を伝える「まちのエディター」をめざして、まち歩き専門家と一緒にオリジナルまち歩きマップを作成します。また、効果的なSNS発信方法についても学びます。

1	6/13(土) 13:30~15:30 宝楽 陸寛 / 堀 久仁子	共通講義 開講式・オリエンテーション 全体オリエンテーション&学び合う仲間とつながろう！	多目的
2	7/18(土) 10:00~12:00 陸奥 賢	まち歩き 歩いてみよう！まちあるきで歩く和泉市	学4
3	8/8(土) 10:00~12:00 陸奥 賢	まち歩きとは？ 和泉市の現状と観光施策	学4
4	8/22(土) 10:00~12:00 宝楽 陸寛	フィールドワーク わが街の地理・歴史・観光資源等の魅力発見と 新たな観光資源の発掘・魅力づくり ※重点エリアに集合・解散	学5B
5	9/12(土) 10:00~12:00 陸奥 賢	まち歩きモデルコースを企画する①	学5B
6	9/26(土) 10:00~12:00 陸奥 賢	まち歩きモデルコースを企画する②	学5B
7	10/10(土) 10:00~12:00 陸奥 賢	まち歩きモデルコースを企画する③	学4
8	10/24(土) 10:00~12:00 陸奥 賢	ワークショップ 企画した観光モデルコースのガイド実践(現場実践)	学4
9	11/28(土) 10:00~12:00 陸奥 賢 / 宝楽 陸寛	自分らしくできる情報発信と、 失敗する情報発信の決定的な違いとは	工房
10	12/19(土) 13:30~15:30 宝楽 陸寛 / 堀 久仁子	共通講義 公開最終発表会&卒業式 ～20年後の和泉市を良くするアイデアと第一歩～	レセフ

申込用紙

いずみ市民大学まちづくり学部

☐ まちづくり本科
☐ まちづくりスキルアップ学科
☐ 観光おもてなし学科

個人情報の取り扱いについて
お申し込み時にいただいた個人情報(和泉市主催講座に関する連絡及び受講者名簿作成にのみ使用いたします。尚、受講者名簿は各講座の出席確認のため受付で公開いたします。 同意する ☐

ふりがな

お名前

ご住所 〒

電 話 ()

年

月

日

生年月日

大正・昭和・平成

年

月

日

生(歳)

男

女

切取り

FAX ()

年

月

日

生(歳)

男

女

※「いずみ市民大学 まちづくり学部」は、どのようにしてお知りになりましたか？

1. 広報

2. パンフレット

3. 新聞折込

4. ホームページ

5. その他 ()

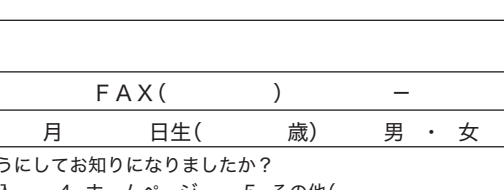
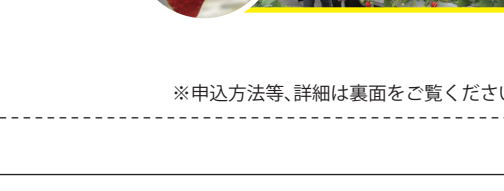


講師紹介



観光家・大阪まち歩き大学
学長 陸奥 賢

社会実務者/観光家/コモンズ・デザイナー
1978年大阪生まれ。「世界観に光をあてて描きながら」をモットーに日夜、妙な遊びの仕組みを作って世間に広めている。2008年10月から2013年1月まで大阪あそび(観光庁長官表彰受賞)プロデューサーとして活動。現在は大阪七基巡り復活プロジェクト、まわしよみ新聞、直観読みブックメーカー、当事者研究スゴロクなどを主宰。著書に「まわしよみ新聞のすゝめ」。「まわしよみ新聞にて」読売教育賞受賞。



※申込方法等、詳細は裏面をご覧ください。